

県内初の木造復興公営住宅の整備



様式2

年貢町団地2号棟・3号棟

施工場所: 会津若松市門田町大字年貢町大道東414

会津若松建設事務所
建築住宅課
建築技師 佐々木 康友

1. はじめに

東日本大震災からの復興を目指し、会津若松地区では134戸の復興公営住宅の整備が計画されている。その中の1つである年貢町団地2号棟・3号棟は、県の整備では初めての木造の復興公営住宅となる。



建物外観(南西方向より)

2. 建物概要

- ①建設地: 会津若松合同庁舎より南に2km程度
- ②構造規模: 木造、2階建て(2棟)、延べ面積710m²
- ③間取り: 8戸(3LDK/2戸+2LDK/6戸)
- ④駐車場: 8台
- ⑤敷地面積: 1,002.86m²

工期: 7ヶ月間(H26. 6. 18~H27. 1. 13)

⇔ RC造: 約12ヶ月間

→ 工期が短い!



工事名	受注者	工事概算金額
復興公営住宅整備工事(建築・門田4)	入谷建設工業(株)	約1億1,000万円
復興公営住宅整備工事(電気・門田4)	(株)萩生田電設	約1,600万円
復興公営住宅整備工事(機械・門田4)	(株)興栄設備	約2,300万円

木造: 約1,860万円/戸 ⇔ RC造: 約2,620万円/戸 → 施工費が安い!

Aタイプ 3LDK

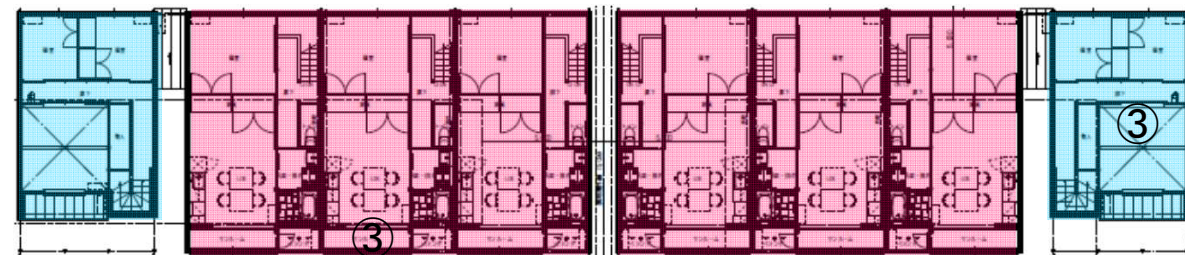


3. 建物図面・写真

Bタイプ 2LDK



1階平面図



2階平面図

2号棟

3号棟

4. 建物の特徴、見どころ

吹き抜けを有するAタイプでは、空気循環システムにより、室内の空気を平衡に保つ。両タイプともに、雪国会津に適したサンルームを設置している。木造住宅であることを活かし、木材が見て触れるぬくもりのある住居となっている。

木造住宅のメリット

○県産木材の利用に寄与 ○高い吸湿性を有する ○低層の住宅地に馴染みやすい

5. おわりに

職人不足や資材の確保が困難な状況でなどがありながらも、工期内竣工を達成した3社には深く感謝したい。